

防犯 やまぐち



初日の出 / 下関市 角島漁港

Contents

新春を迎えて

- 年頭にあたって
- 防犯ボランティア団体(活動)の紹介
- 少年との関わりを通じて
- 各署の地域安全運動です
- 「賛助会員」及び「寄附金」を募集しています
- 自動販売機の設置者様を募集しています
- 「中学生防犯作文の審査結果
「AMマーク」について



防犯マスコット「CPくん」

発行 公益社団法人 山口県防犯連合会
山口県風俗環境浄化協会

〒753-0072

山口市大手町2番40号 山口県警察本部別館

TEL.083(925)0542 FAX.083(925)0543

<http://www11.ocn.ne.jp/~y-bouren/>

E-mail bouhan-yamaguchi@seagreen.ocn.ne.jp



新春を迎えて

(公社) 山口県防犯連合会会長
山口県知事 村岡 嗣 政

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

県民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

皆様方には、平素から当連合会の運営に格別のご理解とご協力を賜っており、厚く御礼申し上げます。また、正会員、賛助会員、防犯ボランティアの皆様には、それぞれの地域、職域において「犯罪のない安全で安心なまちづくり」にご尽力をいただいております、深く感謝申し上げます。

さて、県内の治安情勢ですが、刑法犯認知件数は着実に減少しているものの、「うそ電話詐欺」の被害額は、昨年11月末時点で2億6千万円を超えるなど、憂慮すべき状況にあるほか、女性を対象とするストーカー・配偶者暴力事案も依然として多発するなど、県民の安全・安心の確保という意味では、予断を許さない状況が続いております。

申し上げるまでもなく、誰もが安全で安心して暮らすことのできる社会の実現は、県民全ての願いであり、また、私が目指している「活力みなぎる山口県」を実現する上で、最も基本的で重要な課題であると考えています。

このため、私は、新たな県づくりの指針として策定した「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」において、「子ども・女性・高齢者を犯罪から守る対策の推進」を重点施策に位置づけ、犯罪防止対策の強化を図ることとしています。

現在、県内では、防犯ボランティアの数が424団体、約2万9千人に及んでおり、各方面で子どもの見守り活動や防犯パトロール等が活発に行われるなど、安全、安心の輪は着実に広がっています。

皆様方には、本年も「うそ電話詐欺撲滅県民運動」をはじめとした県民の自主防犯力を高めるための防犯キャンペーンの実施や防犯リーダーの育成、さらには、公園等の安全点検活動などに、一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様方の今後ますますのご健勝とご多幸をお祈りするとともに、「犯罪のない安全で安心なまちづくり」が県民運動として大きな成果を上げ、「活力みなぎる山口県」の実現につながることを念願してご挨拶いたします。



山口県警察本部長
藤村博之

明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

昨年中、山口県警察では、犯罪の起きにくい社会の実現を目指し、県民の皆様方の幅広い御理解と御協力をいただきながら、子供・女性・高齢者を犯罪から守る対策や、うそ電話詐欺の撲滅に向けた県民総ぐるみによる活動などに取り組みました。

その結果、刑法犯認知件数は、戦後最少を記録した昨年を更に下回り、平成15年から13年連続で減少させることができました。

これもひとえに、防犯ボランティア団体を始めとする地域の皆様方と自治体、警察等の関係機関が連携し、官民一体となった取組の結果であり、各地域における自主防犯活動に御尽力いただいております皆様方の御労苦に対しまして、心より感謝と敬意を表する次第です。

一方、昨年県内では、子供を対象とした声かけ・つきまとい事案の認知件数が大幅に増加したほか、女性が被害者となる犯罪も後を絶たず、さらには、うそ電話詐欺についても、高齢者を中心に高水準で被害が発生するなど、県民の皆様方が真に安心を感じる情勢には道半ばであり、本年も厳しい治安情勢が続くものと思われまます。

このため、山口県警察では、本年も、犯罪のない安全で、安心して暮らせるまちづくりを目指し、皆様方とより一層の連携、協働の下、地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止対策を推進することとしております。

山口県警察職員一同、全力を尽くしてまいりますので、御支援、御協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

結びに、山口県防犯連合会のますますの御発展と皆様方の御健勝と御多幸を祈念して、年頭の御挨拶とさせていただきます。

防犯ボランティア団体の | 活 | 動 | 紹 | 介 |

● 通津防犯支援活動隊

岩国地区



地域防犯支援活動隊は、平成15年12月に、「自分達の住む地域の防犯活動」を目的として結成されました。

私達の活動する岩国市通津地区は、岩国市の東側にある旧来の住宅と新しい団地が混在した地区です。

住宅が多い地域ですので、通行人も少ないことから、パトロールによる見せる活動が効果的ということで、平成17年6月からは、青色回転灯を付けた車でのパトロールも始めました。青色回転灯のパトロールは、当時、県下では4番目であり、10人の隊員が月・水・金の週3回活動していました。

月曜日は、学校や団体等で、主に児童を見守る活動をしています。水曜日は、危険な場所はないかと歩いてパトロールを行い、

「きれいな街には犯罪は起きない」を実践するために、火ばさみを持って、吸い殻、空き缶等を拾って、道路の美化に努めています。また、金曜日は、駅、公園、コンビニ等、非行少年などが集まりやすい場所のパトロールをし、少年に対する声掛けをしています。高齢化が進み、隊員は4人になりましたが、地域を守りたいという熱意をもって隊員一同頑張っています。

防犯連絡所指導員中部部会

下関地区

私達防犯連絡所指導員は、自治会長の推薦を受け、下関市及び下関警察署から委嘱を受けた人達によって構成され、下関市を9地区に分割した中で、27人が防犯活動を行っています。私達は、出身自治会において、自治会長と自治会内の防犯活動方針を決定し、安全・安心活動に従事しており、毎月第1・第3水曜日は、管内の小・中学校、計14校の下校時間に合わせて、子供達の安全・安心の確保を図るための活動を行っています。

また、毎月第3金曜日は、19時から下関警察署、下関市防対

協、幡生交番、学校の生徒指導の先生、育成協指導員、そして私達中部部会の指導員の6団体が合同で夜間巡回を行い、不審者の発見や生徒の補導をするなど、安全・安心な環境作りのための活動を行っています。

こうした中でも、特に、子供達との挨拶交換が、毎年大きな声で行うことが出来るようになってきていることが、私達中部部会全員の喜びです。今後さらに、子供達との融和を図りながら、防犯活動に従事したいと思っています。



少年との関わりを通じて

山口県警察本部少年課
中部少年サポートセンター 河野 洋子



今まで数多くの少年と接してきましたが、これまで出会った少年らの顔を思い浮かべるとき、「少年に適したもう一歩踏み込んだ関わり方があったはず…」と後悔することが多い。

その少年は、家族に反抗し、髪の毛を染め、暴言を吐き、物を壊し、夜の街を出歩くなど、その都度、学校の先生や警察から指導を受けていました。

冬の寒い夜、「少年が帰宅しない。」と家族から連絡を受け、警察官等とともに夜通し捜し、やっとの思いで見つけた時のことです。

少年はもう逃げられないと観念したのか、道路で大の字になり、大粒の涙を流しながら、声をあげて泣いていました。これまで胸の奥にため続けた、全てのものに対するやり場のない気持ちをぶつけた瞬間でした。

後日、少年はある事件を起こし、家族と離れて暮らすこととなります。投げやりな態度で、「もう自分なんかどうなってもいい。私の人生こんなもんやろ。」そう言い放つ少年でしたが、その眼には「私を助けて。」という気持ちが容易に感じ取ることができました。

私は、「家族と離れて暮らすことになるけれど、家族や他の誰も、あなたのことを見放していない。あなたは、私にとっても大事な存在である。」というメッセージを今伝えなければと思いましたが、その時の私には、少年の手を握り、思いつく限りの言葉掛けをするしかできなかったのです。

一年後、少年から「無事に学校を卒業し、希望する学校に進学した。あの時を乗り越えたから、今の私がある。」と連絡を受けた時には、胸が熱くなりました。けれども、「事件を起こす前に、少年の気持ちを溶かすことができなければ…」という思いはいまだに消えません。

少年らが抱える問題は様々ですが、どの少年も必ず、その辛さや苦しみに負けない人生を切り開く力を備え持っています。

少年が何を必要とし、そこに私がどう関わり、何ができるか、ということをおお切にし、少年が誰かの力を必要としている時にこそ、少年のSOSに気付き、応え、少年の持つ輝きを引き出すことができる、そのような補導員になりたいと思います。

各署の地域安全運動です

平成27年「全国地域安全運動」が、10月11日から10日間実施されました。県内各地域で多彩な活動が展開されました。各署の主な行事を紹介します。

皆様のご協力ありがとうございました。



小学生による戸別訪問

(柳井)



合同夜間パトロール

(光)



小学校での不審者対応訓練

(下松)



寸劇によるうそ電話詐欺被害防止講習

(周南)



JR 駅での犯罪被害防止キャンペーン

(防府)



青色防犯パトロール隊出発式

(山口)



高齢者宅戸別訪問

(山口南)



万引き未然防止パトロール

(宇部)



地域安全フェスタで被害防止広報

(山陽小野田)



コスモスまつりでの被害防止広報

(小串)



うそ電話詐欺被害防止キャンペーン

(宇部)



ボランティアの公園安全点検

(長門)



少年リーダーズによる C・C 作戦

(萩)



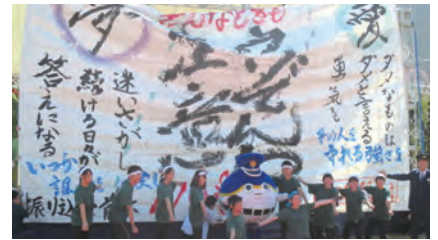
ボランティアによる自転車防犯診断

(下関)



住宅の防犯診断

(長府)



うそ電話詐欺被害防止書道パフォーマンス
(岩国)

「賛助会員」(法人1口/1万円・個人3千円) 及び「寄附金」を募集しています

新規会員様のご紹介

このたび、新しく賛助会員になられましたので、ご紹介いたします。

- ◎ 法人 下松市 キハラ建設株式会社 (代表取締役会長 木原 功) 様
- ◎ 法人 下松市 下松運輸株式会社 (代表取締役社長 加茂 孝) 様
- ◎ 法人 下松市 金井金属工業株式会社 (代表取締役 金井 一成) 様
- ◎ 法人 防府市 株式会社 MSY フーズ (代表取締役 松本 豊) 様
- ◎ 法人 防府市 日本郵便株式会社 防府郵便局 (局長 林 雅章) 様
- ◎ 法人 山口市 山口フードサービス株式会社 (代表取締役社長 松本 豊) 様
- ◎ 法人 山口市 株式会社秋川牧園 (代表取締役社長 秋川 正) 様

また、「◎一般社団法人 山口土木交友会 (会長石山克之)様」から寄附金をいただきましたので、ご紹介いたします。

自動販売機の設置者様を募集しています

新規自動販売機設置者様のご紹介

9月から11月までの間に、新しく、犯罪防止支援自動販売機を設置していただきましたので、ご紹介いたします。



安本建設(株) (岩国市)
代表取締役 安本 賢 様



岩国薬剤師会会堂介護支援事業所 (岩国市)
会長 渡辺 宗男 様



田代工業 (柳井市)
代表 田代 勉 様



(株)ステンレス光 / 新日鉄野球場 (光市)
部長 末岡 元美 様



(株)三知 (光市)
代表取締役 中村 聡 様



(株)三知山口支店 (山口市)
代表取締役 渡邊 彰久 様



(株)ヤマトク (山口市)
代表取締役社長 松村 幹雄 様



昭和建設(株) (山口市)



左同 / アクティブ S I (山口市)
代表取締役 渡邊 彰久 様



左同 / アクティブ S II (山口市)



昭和建設(株) アクティブ S III (山口市)
代表取締役 渡邊 彰久 様



信和不動産(株) (山口市)
代表取締役 山野 宏治 様



サン・プロジェクト(株) (山口市)
代表取締役 大中 祐介 様

関係の皆様方には、紙面を借りてお礼を申し上げますとともに引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

中学生防犯作文の審査結果

平成27年度中国管区内「中学生防犯作文コンクール」には、1,692編（うち山口県内46校、651編）の応募がありました。

審査の結果、県内からは、3編が「中国防犯連合会連絡協議会優秀賞」に選ばれました。また、山口県防犯連合会では、前記3編を除き、10編を「山口県防犯連合会優秀賞」に決定し、ともに表彰状と副賞を贈りました。

中国防犯連合会連絡協議会優秀賞

題名	学校・学年・氏名
少年非行を防ぐために	宇部市立桃山中学校2年 國平さくら
少年非行に対する私の考え	平生町立平生中学校1年 明石 真奈
地域で取り組む防犯対策	周南市立熊毛中学校1年 河谷 宇泰

山口県防犯連合会優秀賞

題名	学校・学年・氏名
犯罪のない世界	岩国市立周東中学校2年 植野 琴巳
非行のない世の中に	柳井市立柳井中学校3年 河内 凜花
犯罪を少なくするには	光市立光井中学校1年 宮本嗟和子
安心安全の世の中へ	下松市立末武中学校2年 大橋 孝広
犯罪を無くすために	下松市立末武中学校2年 国居 主真
少年非行の原因	山口市立白石中学校2年 藤本 彩花
私達と少年非行犯罪	山口市立白石中学校2年 白上 愛莉
非行を少なくするために	美祢市立伊佐中学校3年 中村 真優
ネット社会と犯罪	長門市立深川中学校3年 渡辺 華香
安全で安心な暮らしを実現するために	長門市立深川中学校3年 中谷 穂香

「AMマーク」について



AMマークとは、パチンコ店に設置してある遊技機が、国家公安委員会の検定を受けた型式に属する遊技機であることを「風俗環境浄化協会」が証する標章です。

AMマークを遊技機に貼付することによって、法律に違反して著しく射幸心をそそるおそれのある遊技機が店に設置されるのを防止し、善良の風俗と清浄な風俗環境の保持を図っています。

また、AMマークの貼付手数料は、防犯運動の費用の一部に充て、犯罪のない安全で安心なまちづくりに役立てています。

編集後記

AM マーク制度…全国制度としての運用は廃止されていますが、各県独自で運用しており、山口県では、パチンコ店のご理解とご協力のもと、昭和61年から始まり、30年の歴史があります。厚くお礼を申し上げます。

私ごとではありますが、今年は年男。さらなる飛躍を目指します。皆さま、本年もよろしくお願いいたします。(HS)

